

臨床研究情報

当院で骨転移に対する放射線治療を受けられた 患者さん・ご家族様へご協力をお願い

NTT 東日本関東病院 骨転移対策チームでは、以下の臨床研究を実施しております。
この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者に当たると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究にご自身の診療記録を使用して欲しくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の問い合わせ先、もしくは倫理・医療監査委員会事務局へご連絡ください。

研究課題名

多職種が参加する骨転移対策チームの導入による診療の変化：単施設後方視的検討

研究実施機関

NTT 東日本関東病院 骨転移対策チーム

研究責任者

薬剤部 兼平 暖

研究の意義と目的

近年、がん治療成績の向上に伴い骨転移患者は増加しており、骨転移診療では放射線治療、外科的治療、薬物療法を含む集学的な意思決定が求められます。当院では診療科横断的な連携体制を強化する目的で、2022年4月より多職種が参加する骨転移対策チームを導入しました。本研究は、骨転移対策チーム導入前後における診療プロセスの変化（緊急照射の頻度、骨修飾薬使用状況など）を後方視的に検討し、多職種連携体制の臨床的意義を評価することを目的とします。

対象となる方

2019年4月1日～2025年3月31日の間に、当院で骨転移に対する緩和的放射線治療を受けられた患者さん

実施方法

電子カルテおよび放射線治療記録から、年齢、原発疾患、放射線照射依頼から照射開始までの日数、依頼当日または翌日に治療開始となった緊急照射の有無、骨修飾薬使用の有無、骨転移に対する手術介入の有無、放射線照射後の生存期間等の情報を収集し、骨転移対策チーム導入前後で

比較します。新たな検査や追加の治療介入は行いません。

実施期間

倫理委員会承認日～2028年3月31日

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては、特定の個人を識別することができないように匿名化して扱います。

学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は5年間保管いたします。保管期間終了後、研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

費用

本研究への参加にあたり、患者さんに新たな費用負担ならびに謝礼は生じません。

利益相反

本研究に関して開示すべき利益相反はありません。

同意の撤回

ご本人または、その代理人の求めがあれば情報を破棄いたします。ただし、既に解析が完了している場合や、学会・論文等で公表済みの場合には、結果を遡って削除できないことがあります。研究への参加を希望されない場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。

問い合わせ窓口

NTT 東日本関東病院 骨転移対策チーム/薬剤部 兼平 暖

東京都品川区東五反田 5-9-22

電話番号 03-3448-6111(代表)